

事業番号	15 04 02	事業改善シート（令和2年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	特別支援学校体制整備事業費	部局	教育委員会	課・室	特別支援教育課	
		実施期間	S24～	E-mail	tokubetsu-shien@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）						
8つの重点目標						
総合的に展開する重点政策	1-1 生きる力と創造性を育む教育の推進					

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	○特別支援学校の施設設備の経年による劣化や教室不足等に対して、施設設備の修繕・改修による学習環境・生活環境の改善及び中長期的な施設改修計画の策定が課題となっている。 ○スクールバスの定員の限界や運行エリアが狭いことにより、希望しても乗車できない児童生徒がいる。				令和2年度 補正後額	1,257,004 千円						
					職員数	3.13 人						
目指す姿	○児童生徒にとって、安全・安心な教育環境を確保する。 ○スクールバスを計画的に配備することにより、児童生徒の通学の安全と利便性を確保し、保護者等の送迎負担を軽減する。 (主な実施内容: 施設計画整備、スクールバスの配備など)											
事業 コスト	区分(単位:千円)	R元年度	2年度	2補正後	指標及びその達成状況							
	予算額	前年度繰越	1,279,342	27,643	27,643	No	成果指標	30年度末	元年度末 (見込)	令和2年度		
		当初予算	785,971	780,075	780,075					目標値	成果	達成状況
		補正予算	64,815	0	449,286	① 緊急的な整備が必要な箇所 の対応件数	47	46	43			
		合計(A)	2,130,128	807,718	1,257,004							
	Aの 財源	一般財源	581,009	518,500	509,256	② トイレの洋式化率	77.2%	78.6%	79.9%			
		県債	1,074,000	94,000	165,000	③ 自力通学ができず、かつス クールバス利用を希望する児 童生徒の乗車率	96.2%	97.5%	100%			
		国庫支出金	454,892	165,112	551,490							
		その他	20,227	30,106	31,258							
	決算額(B)	2,030,849										
概算 人件 費	職員数(人)	3.13	3.13	3.13								
	概算人件費(C)	25,359	25,359	25,722								
概算事業費(B(A)+C)	2,056,208	833,077	1,282,726									
成果指標 設定理由	①集中的に施設整備を3か年で実施 ③R元年度9月補正予算及びR2年度当初予算で課題解消											

補正により取り組む 事業内容	○新型コロナウイルス感染症対策事業等の執行見直しに基づく減額補正及び財源更正
-------------------	--

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	細事業名	令和2年度 実施内容(予定)	職員数 (人)	令和2年度		
				(補正前)	(2月補正)	(補正後)
1	スクール・サポート・スタッフ配置事業費	特別支援学校にスクールサポートスタッフを2.5人配置し、教員の負担を軽減	0.03	1,888	0	1,888
2	盲・ろう学校非常勤講師等配置事業費	盲学校に非常勤講師2人を任用し、教育カリキュラムを充実	0.01	479	0	479
3	視覚・聴覚障がい児早期教育支援事業費	早期支援指導員と早期教育相談員を4人ずつ配置	0.05	27,465	0	27,465
4	研修等代替非常勤講師配置事業費	研修代替非常勤講師を2人任用	0.01	1,580	0	1,580
5	特別支援学校妊娠教職員母性保護事業費	体育代替非常勤講師及び養護教諭非常勤講師、学級担任補助員、寄宿舎指導員宿直代替員の配置	0.10	12,826	0	12,826
6	学校管理運営事業費	タブレット端末等ICT活用教育の推進、ICT環境整備 一人一台環境整備の加速、遠隔教育の推進 ICT機器の設定や操作研修等を実施するGIGAスクールサポ ーターを派遣 通信回線の追加整備 遠隔パソコン文字通訳システムを活用し、県立高等学校に在籍す る聴覚に障がいのある生徒への授業における情報保障等を推進 盲学校2校に点字プリンタを整備	0.30	212,969	-7,096	205,873
7	特別支援教育就学奨励費事業費	特別支援学校に通う児童生徒の保護者に対する就学奨励費の支給(国負担1/2) 住民税所得割額非課税世帯に対し、オンライン学習に係る通信費 相当額を増額	0.30	321,648	-2,360	319,288

No	細事業名	令和2年度 実施内容(予定)	職員数 (人)	令和2年度		
				(補正前)	(2月補正)	(補正後)
8	特別支援学校施設計画整備事業費	17校、43か所において施設整備を実施 2校8か所においてトイレ洋式化を実施 松本養護・若槻養護基本方針検討懇談会の継続開催 小諸養護学校において厨房拡張工事に着手	2.00	264,124	-24,000	240,124
9	学校評議員設置事業費	地域住民や保護者などを学校評議員として委嘱し、学校運営や学校自己評価についての助言を得る。	0.03	777	0	777
10	通学バス・公用車整備事業費	スクールバス2台をリース(長野養護)	0.20	117,216	0	117,216
11	特別支援学校学習環境整備基金事業費	基金運用益の利子を受け入れ、基金に積み立て、運用益で図書を購入	0.10	822	0	822
12	県立学校感染拡大防止対策事業費	感染拡大を防止するための保健衛生用品を整備		7,378	0	7,378
13	特別支援学校スクールバス感染症対策強化事業費	ジャンボタクシーの借上げ等によるスクールバスの増便により、医療的ケアを要する児童生徒等の登下校を分散		114,812	-7,976	106,836
14	特別支援学校臨時休業対策事業費	臨時休業により生じた学校給食用食材納入業者の不要食材処分費等を助成		28,443	-720	27,723
15	県立学校修学旅行取消料等支援事業費	修学旅行の中止等により生じたキャンセル料等を助成		3,530	-2,912	618
16	学習指導員追加配置事業費	学校再開にあたり、一人ひとりの状況に応じたきめ細かな指導等を行うための学習指導員を追加配置		107,312	-38,442	68,870
17	スクール・サポート・スタッフ追加配置事業費	学校再開にあたり、教員の業務をサポートするためのスクール・サポート・スタッフを追加配置		9,342	-3,701	5,641
18	学校再開に伴う感染症対策・学習保障等支援事業費	感染防止策の徹底を図るための保健衛生用品の購入 児童生徒の学習を保障するための教材等の整備		54,000	0	54,000
19	感染症対策等の学校教育活動継続支援事業	感染拡大防止対策のさらなる強化のための保健衛生用品等の購入		57,600	0	57,600
		合計	3.13	1,344,211	-87,207	1,257,004

事業改善シート附表

事業番号 15 04 02	事業名	特別支援学校体制整備事業費				部局	教育委員会		課・室	特別支援教育課			備考 (R元事業番号)
		細事業No	細事業名	項目	実施方法		令和2年度 実施内容	令和2年度 実施内容(実績)		2年度 実施 状況	30年度 当初 (千円)	元年度 当初 (千円)	
1	スクールサポートスタッフ配置事業費	スクールサポートスタッフの配置	直接	特別支援学校にスクールサポートスタッフを2.5人配置し、教員の負担を軽減			0	731	3,775	1,888	0		15-04-02
2	盲・ろう学校非常勤講師等配置事業費	非常勤講師の配置	直接	盲学校に非常勤講師2人を任用し、教育カリキュラムを充実			479	479	479	479	0		〃
3	視覚・聴覚障がい児早期教育支援事業費	早期支援指導員及び早期教育相談員の配置	直接	早期支援指導員と早期教育相談員を4人ずつ配置			27,044	27,177	27,465	27,465	0		〃
4	研修等代替非常勤講師配置事業費	研修代替非常勤講師の任用	直接	研修代替非常勤講師を2人任用			1,568	1,573	1,580	1,580	0		〃
5	特別支援学校妊娠教職員母性保護事業費	体育教諭、養護教諭、学級担任、寄宿舎指導員	直接	体育代替非常勤講師及び養護教諭非常勤講師、学級担任補助員、寄宿舎指導員宿直代替員の配置			11,625	12,511	12,826	12,826	0		〃
6	学校管理運営事業費	ICT環境整備	直接	タブレット端末等ICT活用教育の推進、ICT環境整備 一人一台環境整備の加速、遠隔教育の推進 ICT機器の設定や操作研修等を実施するGIGAスクールサポーターを派遣 通信回線の追加整備 遠隔パソコン文字通訳システムを活用し、県立高等学校に在籍する聴覚に障がいのある生徒への授業における情報保障とインクルーシブ教育を推進 盲学校2校に点字プリンタを整備			118,409	150,338	181,105	134,005	71,868		
7	特別支援教育就学奨励費事業費	特別支援教育就学奨励費	直接	特別支援学校に通う児童生徒の保護者に対する就学奨励費の支給(国負担1/2) 住民税所得割額非課税世帯に対し、オンライン学習に係る通信費相当額を年1万円を上限に増額			337,452	324,389	318,608	318,608	680		〃
8	特別支援学校施設計画整備事業費	施設計画整備	直接	17校、43か所において施設整備を実施 2校8か所においてトイレ洋式化を実施 松本養護・若槻養護基本方針検討懇談会の継続開催 小諸養護学校において厨房拡張工事に着手			151,258	156,727	246,452	164,409	75,715		〃
9	学校評議員設置事業費	学校評議員	直接	地域住民や保護者などを学校評議員として委嘱し、学校運営や学校自己評価についての助言を得る。			777	777	777	777	0		〃
10	通学バス・公用車整備事業費	スクールバスの整備	直接	スクールバス2台をリース(長野養護)			109,521	110,447	129,888	117,216	0		〃
11	特別支援学校学習環境整備基金事業費	利子受入及び基金積立 図書購入	直接	基金運用益の利子を受け入れ、基金に積み立て、運用益で図書を購入			770	822	822	822	0		〃
12	県立学校感染拡大防止対策事業費	新型コロナウイルス感染症対策事業	直接	感染拡大を防止するため、マスク、消毒液、非接触型体温計等の保健衛生用品を整備							7,378		
13	特別支援学校スクールバス感染症対策強化事業費	新型コロナウイルス感染症対策事業	直接	通学時の感染リスクを低減するため、6校においてジャンボタクシーの借上げ等によるスクールバスの増便により、医療的ケアを要する児童生徒等の登下校を分散 4月補正：6月～8月(3か月) 6月補正：9月～3月(7か月)							106,836		
14	特別支援学校臨時休業対策事業費	新型コロナウイルス感染症対策事業	補助金	特別支援学校の臨時休業により生じた学校給食用食材納入業者の不要食材処分費等を助成							80		
15	県立学校修学旅行取消料等支援事業費	新型コロナウイルス感染症対策事業	補助金	新型コロナウイルスの感染拡大に伴う修学旅行の中止等により生じたキャンセル料等を助成							618		

□当初要求 □当初予算案
■補正予算案 □点検

事業番号	事業名	特別支援学校体制整備事業費				部局	教育委員会	課・室	特別支援教育課			備考
15 04 02												<input type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案 <input type="checkbox"/> 点検
細事業 No	細事業名	項目	実施 方法	令和2年度 実施内容	令和2年度 実施内容（実績）	2年度 実施 状況	30年度	元年度	令和2年度			備 考 (R元事業番号)
							当初 (千円)	当初 (千円)	要求 (千円)	当初 (千円)	補正 (千円)	
16	学習指導員追加配置事業費	新型コロナウイルス感染症対策事業	直接	学校再開にあたり、一人ひとりの状況に応じたきめ細かな指導等を行うための学習指導員を33人相当(29,700時間分)追加配置							68,870	
17	スクール・サポート・スタッフ追加配置事業費	新型コロナウイルス感染症対策事業	直接	学校再開にあたり、教員の業務をサポートするためのスクール・サポート・スタッフを16.5人追加配置							5,641	
18	学校再開に伴う感染症対策・学習保障等支援事業費	新型コロナウイルス感染症対策事業	直接	感染防止策の徹底を図るための保健生成用品の購入 児童生徒の学習を保障するための教材等の整備							54,000	
19	感染症対策等の学校教育活動継続支援事業	新型コロナウイルス感染症対策事業	直接	感染拡大防止対策のさらなる強化のための保健衛生用品等の購入							57,600	
合 計							758,903	785,971	923,777	780,075	449,286	0